

# Thinking Farm

最先端植物生理モデルを用いて、  
農作物の生産効率の最適化を可能に！！



環境モニタリングシステムThinking Farmは、温室環境の温湿度・CO<sub>2</sub>濃度・屋外日射 (W/m<sup>2</sup>) を自動計測し、それらのデータを利用して、温室内の栽培植物の蒸散速度、光合成最適温度等から最適な環境を提案するサービスです。

植物生理モデルに基づき、温室内の光とCO<sub>2</sub>の状態において光合成速度を最大にする気温を常に示します。この気温を参考にすることで、光合成速度を大きくして生産効率を最大化することを通して、収量増加や品質向上を目指すことが可能になります。

従来は生産者が経験や技術書などの情報を参考にして、環境制御目標を設定していましたが、Thinking Farmが最適な目標値を提示してくれるので、生産者の負担が著しく軽減されます。

# 特徴

## ◇ 環境データと植物生理モデルから各種生育パラメータを計算

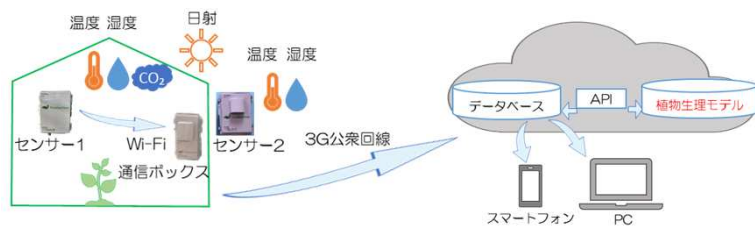
測定値だけでなく、純光合成速度、純光合成最適温度、蒸散速度、日平均気温、昼夜平均気温、飽差、理論日射、発達速度、草勢の強弱などの役に立つ情報を計算して表示します。

## ◇ 使いやすく、見やすいユーザーインターフェース

スマートフォンに最適化したユーザーインターフェースで、表示内容のカスタマイズ・時間軸の変更・過去データのダウンロードが可能です。

## ◇ 栽培環境の情報取得を支援するための豊富なサポート機能

環境レポート機能、栽培環境シミュレーター、アラーム機能（予定）、リアルタイム診断機能（予定）を備えています。



# 製品仕様

製品名	Thinking Farm
構成	通信ボックス センサーボックス1（室内温湿度・CO <sub>2</sub> 濃度） センサーボックス2（屋外温湿度・屋外日射）
電源	AC100V（50 / 60Hz）
動作温度範囲	-20℃ ~ 60℃
センサー	温度センサー/湿度センサー/CO <sub>2</sub> 濃度センサー/ 日射センサー/屋外温湿度センサー
通信仕様	3G公衆網 / Wi-Fi 2.4GHz
オプション	土壌水分センサー / 土壌ECセンサー（予定） / 雨センサー（予定）
クラウド・通信費	無料



通信ボックス    センサーボックス1（室内温湿度・CO<sub>2</sub>濃度）    センサーボックス2（屋外温湿度・屋外日射）

※製品の改良・改善のため、仕様は予告なく変更することがあります  
※多様対応をご希望の場合は、ご相談ください

## 製造元

合同会社  
アグロインフォ



AgroInfo corporation

〒223-0062  
神奈川県横浜市港北区日吉本町2-32-17  
TEL(045)624-8992  
FAX(045)624-8992

## 技術協力

株式会社  
ダブルエム



〒424-0806  
静岡県静岡市清水区辻1-1-14  
TEL(050)5580-9890  
FAX(070)5257-4604

## 販売店

株式会社 **大仙** 営業事業部

〒440-8521 愛知県豊橋市下地町字柳目8  
TEL(0532)54-6521 FAX(0532)57-1751



### 大仙ネットワーク

札幌支店	TEL(011)612-6433	関西支社	TEL(072)643-5201
仙台支店	(022)306-3421	広島支店	(082)875-1210
関東支社	(048)976-1201	四国支店	(087)865-8311
中部支社	(0532)54-6521	九州支社	(092)501-6414
名古屋支店	(052)902-1661	宮崎支店	(0985)56-9327
渥美支店	(0531)45-3391		
松本営業所	(0263)88-9155		